

(本件に関する照会先)

日本銀行徳島事務所 088-622-3126

2023年4月12日

日本銀行高松支店

徳島事務所

徳島県金融経済概況

1. 概況

- 徳島県内の景気は、生産が横ばい圏内の動きとなるもとで、全体としては緩やかに持ち直している。

すなわち、設備投資は増加している。個人消費は緩やかに持ち直している。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は持ち直しの動きが一服している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢をみると、労働需給は緩やかに改善しており、雇用者所得は改善に向かいつつある。この間、企業の業況感は、悪化している。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、増加している。

3月短観における設備投資（全産業）をみると、2022年度は、前年を下回る見込みながら高水準となっている。2023年度は、現時点では、前年を上回る計画となっている。

個人消費は、緩やかに持ち直している。

大型小売店の売上は、緩やかに持ち直している。

乗用車販売は、振れを伴いつつも、緩やかに持ち直している。

住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

公共投資は、持ち直しの動きが一服している。

- 企業の生産は、横ばい圏内の動きとなっている。

化学は、緩やかに増加している。パルプ・紙・紙加工品は、持ち直しの動きがみられる。はん用・生産用機械、金属製品は、横ばい圏内の動きとなっている。食料品は、振れを伴いつつも、横ばい圏内の動きとなっている。電気機械は、弱含んでいる。輸送機械は、弱めの動きとなっている。

- 雇用・所得情勢をみると、労働需給は緩やかに改善しており、雇用者所得は改善に向かいつつある。

- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、2%台半ばのプラスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出（2月）は、前月から伸び率は横ばいとなった。

貸出約定平均金利（2月）は、前月比低下した。

- 預金（2月）は、前月に比べ前年比プラス幅が拡大した。

- 倒産および信用保証協会の代位弁済は、低水準となっている。

以 上